

宮崎県建設業協会創立70周年記念 特別講演

「将来への贈りもの＝インフラ」 を担う建設産業

～発信する、意見を言う、主張する～

「国土に働きかけることによって
はじめて国土は恵みを返してくれる。
いかに国土に働きかけていくのか」を
主題とする「国土学」を提唱。

一般社団法人 全日本建設技術協会
会長 大石 久和 氏



入場無料

受付期間

5月17日〆切

【裏面参加申込書】

日時 令和元年 5月 23日 (木)

開演 16:50 ~ 18:20 (受付開始 16:20)

場所 宮崎観光ホテル東館 3F 「緋燿の間」

主催 一般社団法人宮崎県建設業協会 TEL.0985-22-7171

Ohishi
hisakazu
大石 久和 氏

大石久和氏は、1945年兵庫県生まれ。元国土交通省 技監。

公益社団法人日本道路協会会長、公益社団法人土木学会会長等を歴任し、現在、一般社団法人全日本建設技術協会会長を務める。

土木学会会長で、あった2018年6月7日に、土木学会は、南海トラフ地震が発生した場合、その後20年間の長期的な経済被害が1,240兆円に上ると推計を公表。同時に、防災・減災対策の実行による被害軽減効果も試算。災害後も機能回復が可能な投資を行い一定規模の事業費(事業費支出額38兆円以上)を支出することで、509兆円縮小できると試算した。



一般社団法人宮崎県建設業協会 行き

FAX.0985-23-6798

一般社団法人宮崎県建設業協会
創立70周年記念特別講演

参加申込書

所属機関名 (会社・団体名)	
連絡責任者	
電話番号(TEL)	
人数	参加者氏名
①	
②	
③	
④	
⑤	

申込締切 令和元年5月17日(金)